

第2回 千代田区立麴町小学校 学校運営協議会 概要

1 日時 令和8年2月27日(木)15時00分から16時00分まで

2 参加者 学識経験者 1名
保護司 1名
地域関係者 1名
民生児童委員 1名
青少年委員 1名
地域学校協働活動推進委員 2名
学校関係者 4名
校長 1名

3 議事

(1) 今年度の教育活動と来年度の教育課程について

○令和7年度を振り返って

○麴町小学校の子供たち

- ・達成度調査から
- ・体力テストの結果から
- ・特別支援教室に通っている児童やいじめの対応、不登校対策について
- ・児童アンケートの結果から
- ・保護者アンケートの結果から

○探究的な学習&小笠原との連携

- ・校内研究「自ら探求し、協働的に学ぶ児童を育てる指導の工夫」
全学年で研究授業を実施、2・4・5年で小笠原小学校とオンライン交流

○令和8年度教育課程について

・学期制について

三学期制とする。通知表は9月末と3月末に発行する。

(2) 来年度の学校行事について

○「令和8年度 学校行事予定」について、大きな行事について説明。

(3) 懇談・意見交換等

- ・各種資料で現在の子供たちの状況が分かった。健全育成サポート会議が多くあった一年間だった。今年は大きな行事にほとんど参加できずに残念だった。ガラスの森の同窓会に参加した卒業生は、卒業後それなりに成長しているように見える。子供たちは成長して戻ってくるので粘り強く取り組んでほしい。
- ・より多くの保護者の方がアンケートに回答し、協力してくれるとよい。
- ・勉強も大事だが遊びも大切。遊び場など、体力向上に向けて教育委員会も考えてほしい。

- ・「学校は楽しい」の項目で、肯定的な回答が6ポイント上がるのはすばらしいこと。生活習慣についての質問で、学年が上がるほど望ましい回答が減っているのが心配。やはり塾の影響か。
- ・特別支援教室やステップ、サポートルームなど、先生方は様々な対応で大変だろうと思う。登下校の様子や公開中の様子などを見ていると、楽しそうに過ごしている様子をよく見る。下校中の信号の渡り方など、心配な様子を見ることもある。家庭と学校で声を掛けていけるとよい。
- ・運動能力や体力について心配している。児童数が多くて校庭が狭くなり、思い切り校庭遊びができなくなったことも一因ではないか。また、東郷公園の遊び方やマナーについて、危険なことがあるだけでなく、小さい子に対して思いやりの心が感じられないこともある。自分たちの行動に責任をもってほしい。注意したこともあるが、ふざけて答えてくることもあった。最近では、6年生の受験が終わって羽を伸ばしすぎている様子がある。ルールを守ってみんなが安心して楽しく過ごせる公園にしてほしい。
- ・「保幼小の連携を積極的に進めていてありがたい」と他区から異動してきた保育園の先生が話すのを聞いた。麴町小学校の取組に感謝し、とても喜んでいた。